

地域おこし協力隊

薩摩川内 L.I.F.E



Vol.15 西山地区 野口 貴博

結局ガンダムが好きなんです！

プロフィール

・愛媛県出身の26歳
・現在は、西山地区で新婚生活を送りながら、下甌町手打にある「てうちん浜や」で料理人兼フロアスタッフとしても勤務

今回の担当は、下甌町西山地区を中心に下甌島地域の活性化を担当する野口貴博さんです。

りしたレザークラフト、ゲームなどいろいろ置いてあります。提供する食材は、お肉などは取り寄せになりますが、なるべく島の食材を使うように心掛けていますので、基本的には島から出なくて完結できています。

尊敬できる人です。ただ、一緒にいると、2人の外見のギャップがあり過ぎて「凸凹コンビ」とはよく言われます(笑)

西山地区では、以前から行っている外ヨガなどのイベントを開催しながら、最近では、手打地区の元協力隊員の松田裕之さんと協力して、4月15日にリニューアルオープンした「てうちん浜や」の運営をすることになりました。

また、昼食と夕食の間の空いた時間などを利用して、私たちが行っているアロマオイルの抽出作業の見学、木工教室やワークショップなどを開催して、地域の人が集まる場として提供しているなど多角的な展開を検討しています。

料理は、学生時代のアルバイトで経験していたので、味には自信があり、西山地区でも「男の料理教室」を開催していたので、これも何かの縁だったのかもしれない。

松田さんとは、もともと同じ下甌島の地域おこし協力隊員同士でしたので、接点も多く、行動を共にすることも多かったです。見た目は暴れん坊のような怖い感じがしますが、何でもできて、聞けば何でも優しく、詳しく教えてくれるので、

広報担当者から

爽やか好青年の外見にオタクな一面を持つ野口さんは、静かな中にも信念を秘めた熱い隊員でした！



①仕事風景。カメラ意識し過ぎてちょっとかっこつけちゃいました。
②並べられた料理。和も洋もおいしそうです。
③販売コーナーもリニューアル。オシャレな雑貨屋さんのような印象。
④凸凹コンビの2人。息はピッタリです。(右が松田さん)

■「てうちん浜や」とリニューアルした「てうちん浜や」には、甌島のお土産の他にも松田さんがデザインしたTシャツ、手作

■凸凹コンビ
松田さんとは、もともと同じ下甌島の地域おこし協力隊員同士でしたので、接点も多く、行動を共にすることも多かったです。見た目は暴れん坊のような怖い感じがしますが、何でもできて、聞けば何でも優しく、詳しく教えてくれるので、

■協力隊事務所
西山地区コミュニティセンター
所在地 下甌町瀬々野浦 1-19-4番地
☎09969(5)0122

地域おこし協力隊活動ブログも更新中！ <http://ss-pochan.tumblr.com/>

行こうよ図書館へ



【問合せ】中央図書館 ☎(22)3542

夏休みイベント

- ① わくわく薩摩川内土曜塾「わくわく図書館」
【時・内容】
▼7月27日(土)10時～11時 「氷河ねずみの毛皮」「人魚姫」 他
▼8月24日(土)10時～11時 「のっぺらぼう」「三年寝太郎」 他
- ② 16ミリ映画を楽しむ講座【夏】
【時】 8月2日(金)14時～15時30分
【内容】 「したきりすずめ」「七夕物語」 他
- ③ 夏休み映画会
【時】 8月3・10・17・31日の各土曜日 10時～11時
【内容】 「鶴の恩返し」「浦島太郎」 他
- ④ 夜のおはなし会
【時】 8月9日(金) 19時～20時
【内容】 怖い話など

- *①～③はアニメ上映
- 【所】 中央図書館
- 【定員】 各日先着30人(申込不要)
- 【文字のない絵本】つくり講座
【時】 7月28日、8月11日各日曜日 10時～12時
- 【所】 中央図書館
- 【内容】 折り紙やシール、色鉛筆などを使った絵本の制作
- 【対象】 中学生以下(保護者同伴可)

【定員】 各日先着15人
*両日の受講もできます。
【申込開始】 7月18日(木)から
【文化薩摩川内】第15号の作品募集

【募集作品】
▼短歌・俳句・川柳・さつま狂句
*いづれも5作品ずつ
▼詩 1篇37行以内
▼随筆 1所定の原稿用紙6枚以内
▼文芸評論、小論、創作、小説
*いづれも所定の原稿用紙20枚以内
【応募資格】 市内に居住または通勤・通学している方、本市出身者
*所定の原稿用紙(23字×20行)に縦書き・楷書で記入し、原稿の末尾に、住所・氏名・連絡先を明記してください。(パソコン原稿可)
*原稿用紙および募集要項は、中央図書館と各分館、各地域公民館にあります。(図書館ホームページからもダウンロードできます)
*作品の掲載や訂正などは編集委員会に一任され、作品の著作権は市に譲渡されます。
*応募作品は返却しません。
【応募締切】 9月20日(金)必着
【応募方法】 直接または送付
【応募先】 〒895-0076 大小路町14-5 中央図書館

利用者おすすめの本

一般書
きみの友だち
著/重松 清(新潮社)
主人公の恵美ちゃんがある事件をきっかけにクラスの誰とも付き合えなくなり、孤立してしまいます。私も思春期の頃は、心が不安定で、友達とぶつかることも多かったの、すごく共感できました。学校の人気者や優等生なども登場し、それぞれの友達付き合いの複雑さが書かれていて、どんどん読んで、涙してしまおう本です。私もこの本で、人と人とのつながりなど、たくさんことを学びました。

一般書
豆大福と珈琲
著/片岡義勇(朝日新聞出版)
子連れで地元に戻ってきた幼なじみと、「結婚」をしないまま、新しい「家族」のかたちを探っていく表題作「豆大福と珈琲」のほか、確かな文体とスタイリッシュな世界観から、「珈琲」をめぐる5つの物語が描かれています。

一般書
臆病な僕でも勇者になれた七つの教え
著/旺季志ずか(サンマーク出版)
青い髪に生まれ、「バケモノ」と呼ばれる少年、キラ。森で出会った老師に導かれ、どんな願いも叶うという「七つのストーン」を集める冒険に出ます。臆病な少年が冒険を通して成長していくファンタジーな物語。ワクワクして、勇気が出て、涙がこぼれる、自分を変えたい人に読んでほしい本です。

絵本
あかんぼっかん
作/ザ・キャビンカンパニー(偕成社)
小さな島の火山から「ぼっかん！」と生まれた大きな赤ちゃん。大岩を投げ付け、臭いおならをして、やりたいほうだい大暴れ。でも、温泉、湧き水、きれいな景色など、次々と良いものを生み出して、どんどん大きくなっていきます。熊本地震がきっかけで誕生した絵本です。

絵本
あいであ
著/こうの あおい(KTC 中央出版)
平和に暮らしていた動物たちの村に、突然の出来事！たいへん、どうしたらいいの？動物たちは「あいであ」を出し合います。シンプルなイラストでみんなが考えること、想像することの楽しさを伝えてくれる絵本です。